

グループ「中国だい好き」

ホーム 基本情報 イベント 活動紹介 問い合わせ

”中国”を食べ、”日本”を歩こう



『グループ中国だい好き』は毎年9月に中国旅行を行っており、今年も「西安から敦煌まで」を訪ねる旅(8日間)を計画しています。それとは別に、私たちの身近な場所にある「中国や日本」の魅力にも触れたいということで、6月9日(水)、「”中国”を食べ、”日本”を歩こう」(第1回)を実施しました。参加者は20名でした。



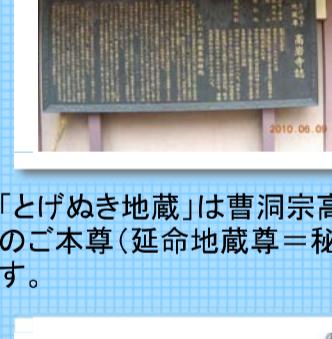
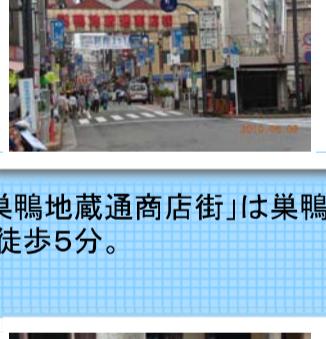
池袋・永利(本店)は中国・東北の家郷(ふるさと)料理のお店で、池袋駅北口から徒歩3分。大学の新入生歓迎会で利用する内田会長の紹介で、池袋新中華街の雰囲気を知るべく、このお店を選びました。お客様の9割は中国人。奥のテーブル席を占める私たちに、来店した中国人は皆オッとびっくりしていたとか。



名物「鉄鍋餃子」4個で480円。とにかく大きいのです。

これ、おいしい。帰ったら作ってみたいわ。材料は――。

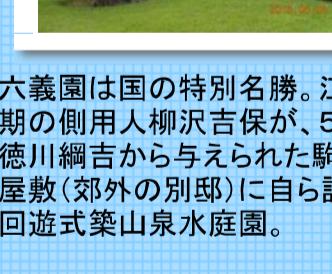
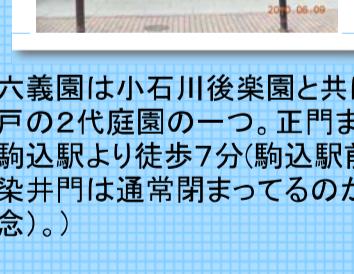
横浜の中華街もいいけど、池袋の新中華街の庶民的な雰囲気もいいわね。



「巣鴨地蔵通商店街」は巣鴨駅から徒歩5分。

「おばあちゃんの原宿」と言われ、21世紀日本の最先端の街?です。店舗は約200。

「とげぬき地蔵」は曹洞宗高岩寺のご本尊(延命地蔵尊=秘仏)です。



「洗い観音」この観世音菩薩像に水をかけ、自分のわるい所にあたる部分を布で洗います。

六義園は小石川後楽園と共に江戸の2代庭園の一つ。正門までは駒込駅より徒歩7分(駒込駅前の染井門は通常閉まっているのが残念)。

六義園は国の特別名勝。江戸中期の側用人柳沢吉保が、5代将軍徳川綱吉から与えられた駒込の下屋敷(郊外の別邸)に自ら設計した回遊式築山泉水庭園。



やれやれ、散策の途中で一休み

吹上茶屋で本格的に休憩しました。
お抹茶をいただく(上生菓子つきで500円)

“又好又快”
中国人の親子(右2人)も日本の美と味を堪能しました。